

全国学力・学習状況調査 中学校 英語

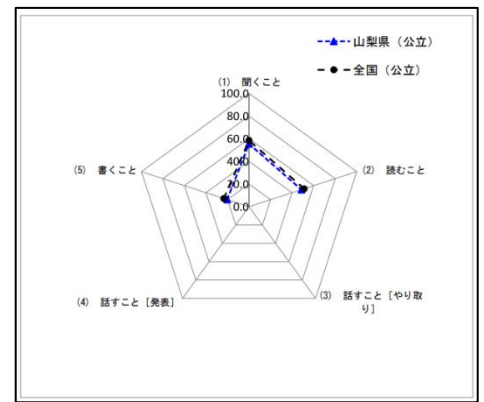
集計結果

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
山梨県 (公立)	5,729	7.3 / 17	43	7.0	3.9
全国 (公立)	893,528	7.7 / 17	45.6	7.0	4.2

※調査結果は、「話すこと」を除く、「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」の合計を集計している。
(詳細はP.9・10を参照)

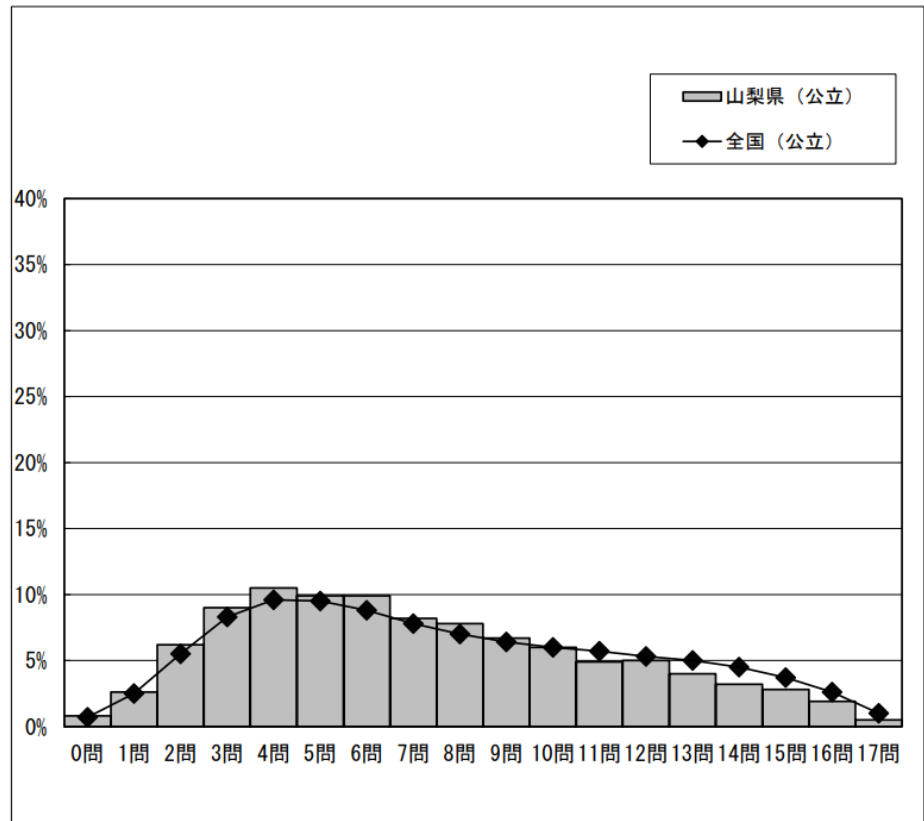
分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)	
			山梨県(公立)	全国(公立)
全体		17	43	45.6
学習指導要領の領域	(1) 聞くこと	6	55.4	58.4
	(2) 読むこと	6	48.7	51.2
	(3) 話すこと [やり取り]	0		
	(4) 話すこと [発表]	0		
	(5) 書くこと	5	20.3	23.4
評価の観点	知識・技能	9	48.4	51.5
	思考・判断・表現	8	36.3	38.8
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	12	52.1	54.8
	短答式	3	25.6	30.1
	記述式	2	12.4	13.5

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



正答数集計値・分布グラフ

正答数	正答数集計値		
	生徒数	割合(%)	
	山梨県(公立)	山梨県(公立)	全国(公立)
17問	30	0.5	1.0
16問	111	1.9	2.6
15問	162	2.8	3.7
14問	181	3.2	4.5
13問	230	4.0	5.0
12問	287	5.0	5.3
11問	283	4.9	5.7
10問	345	6.0	6.0
9問	383	6.7	6.4
8問	445	7.8	7.0
7問	469	8.2	7.8
6問	570	9.9	8.8
5問	568	9.9	9.5
4問	601	10.5	9.6
3問	516	9.0	8.3
2問	355	6.2	5.5
1問	150	2.6	2.5
0問	43	0.8	0.7



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
		(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと 「やり取り」	(4) 話すこと 「発表」	(5) 書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	山梨県(公立)	全国(公立)	山梨県(公立)	全国(公立)
1 (1)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	○					○			○			80.4	79.0	0.1	0.1
1 (2)	道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	○					○			○			61.0	64.4	0.2	0.2
1 (3)	買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	○					○			○			44.0	49.8	0.1	0.2
2	忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する	ア						○		○			57.2	61.1	0.2	0.2
3	バーベキューパーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する	ア						○		○			38.8	41.2	0.2	0.2
4	水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する	ウ						○		○			51.2	54.8	0.5	0.4
5 (1)	ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する		○					○		○			53.7	56.0	0.2	0.3
5 (2)	事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する		○					○		○			64.7	64.5	0.2	0.3
6	友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する		ア					○		○			32.1	35.9	0.2	0.3
7 (1)	図書館について書かれた英文を読み、文中の空所に入る適切な語句を選択する		○					○		○			55.3	59.8	0.2	0.3
7 (2)	図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する		イ					○		○			33.1	34.7	0.6	0.7
8 (1)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容を選択する		ウ					○		○			53.2	56.1	0.8	0.8
8 (2)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く					ウ		○			○		18.4	19.5	28.1	29.3
9 (1) ①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる					ア		○			○		37.0	40.4	5.5	6.6
9 (1) ②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる					ア		○			○		16.9	20.9	9.8	10.9
9 (2)	メールの英文を依頼する表現に書き換える					ア		○			○		22.8	29.0	23.9	24.5
10	学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまよりのある文章を書く					イ		○			○		6.4	7.4	17.7	21.4

こんな姿を目指したい!!



目的・場面・状況に応じて 自分の考えを表現できる生徒

正答例 10

Our school has a school festival in October. In the festival, we have a chorus contest and we practice hard to win the gold prize. Many people come to listen to our songs.

特徴的な誤答

- ・正答の条件を満たしているが、コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤りがある。
- ・紹介する内容に一貫性がない。（前後のつながりがない、話題が突然変わる、など）

ここがつまずき!

- ・正しい語や文法事項等を理解して書くことに課題がある。
- ・「主張-根拠や具体-主張の言い換えや要約」といった文章構成の特徴の理解に課題がある。
- ・自分の体験や感想ばかりを書き、「ウェブサイトに掲載する」という条件から、読み手を意識した内容になっていない。

誤答から見える生徒のつまずき!

日々の学習における改善・充実



こんな
問いかけ
してみませんか?



Let's write about our school life and post it on our school website.



○パフォーマンス課題を行う際は、目的・場面・状況に応じて、考えを形成することが大切です。

書く前に①

書く前には、十分にやり取りをして、課題に対する情報や考えを広げましょう。

I want to know more about our school.

Let's talk about our school life. What is your favorite thing in your school life?

I like chorus contest.

What is your favorite school event?

School festival is exciting.

What club are you in?

書く前に②

思考ツール等を活用して、やり取りしたことをまとめたり付け足したりして、自分の考えを整理しましょう。



相手意識を持たせることで内容面の充実を図りましょう。

フィードバック①

Who will see the website?

What do they want to know?

外国の人が見るなら…文化の違いとかいいかも

最後にメッセージを入れたらどうかな

生徒が伝えたいことを確認しながら、文法等のミスに気付かせたりパラフレーズしたりして、言語面の指導をしましょう。

フィードバック②

そう言えばいいのかわ

私も使ってみよう

You can use 助動詞.

How about using "if"?

付け加えたら、もっとわかりやすいかも

この文を入れ替えたら…

こう言い換えてみたら?

ピア・フィードバック

言語面・内容面の視点をもたせることで、生徒同士の振り返りにも生きます。

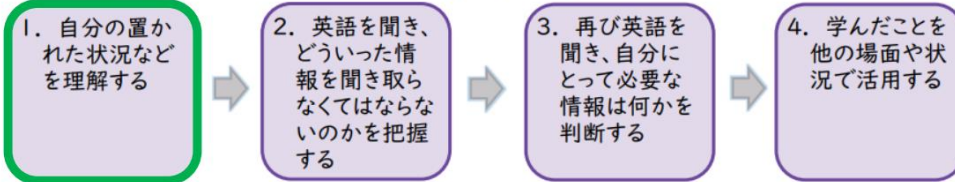


生徒が相手意識をもって表現できるよう、
言語面・内容面の両面から
フィードバックの充実を図ろう!

ここが
POINT

全国学力・学習状況調査 授業改善のポイント（調査問題3）

「自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る力を育成するための学習過程」



1. 自分の置かれた状況などを理解する

あなたはイングリッシュキャンプに参加しています。これから、2班のリーダーとして明日のバーベキューパーティーについて説明を聞くところです。



We are at an English camp.
We have a barbecue party tomorrow.

What is the situation?

Good. What else?



We are the leaders of Group 2.

We are going to listen to an explanation of the barbecue party.

チェック ✓ 目的・場面・状況の設定、確認

チェック ✓ T-S インタラクションで引き出す・気付かせる

3. 再び英語を聞き、自分にとって必要な情報は何かを判断する

《英語を聞く（2回目）》

Question: What is your group's job at the barbecue party?

O.K. You have to pay attention when you hear "Group 2." Focus on the keyword. Listen again.



What did you hear? What is your group's job?

I heard "Groups 2 and 3 cut the vegetables together." So Group 2 cut the vegetables.



That's right. What else is your group's job?

Cut the meat? Set the tables?

チェック ✓ 複数回聞かせる場合には、その都度聞き取りの視点を与える

個々の実態に合わせた問い立ても可能

チェック ✓ 聞き取った内容をメモや図などで整理することも有効

Group	Job
Group 2	Cut the vegetables Cut the meat
Group 3	Set the table

O.K. Then, listen carefully to understand the other job.

《英語を聞く（3回目）》

Did you understand the other job of Group 2?

After we finish cutting the vegetables, Group 2 cut the meat.



Good. Then, which group set the tables?



Group 3 set the tables.

4. 学んだことを他の場面や状況で活用する



自分は2班のリーダーとして説明を聞き、2班の仕事内容を班員に伝えたいといけないという状況を確認しました。

2班の仕事内容を聞き取らないといけないため、「Group 2」というキーワードに注意して聞きました。

「自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取るための聞き方」を整理してみましょう。



チェック

他の場面で活用できるように学び方を整理する

では、学んだことを別の場面でも活用してみましょう。We are going to listen to a flight announcement next.



アイデア例に例題（音声データ付き）掲載されています

例

空港でのアナウンスを聞き、自分の置かれた状況などから判断して、自分が必要とする情報を聞き取る



チェック

知識・技能に課題がある場合には…

- ・1人1台端末等を用いて音声の速度を変えて英語を聞く
- ・音のつながりや音の変化の指導を行う
- ・スクリプト見て、語彙や文法事項を再確認したり、言語の使用場面や言語の働きについて指導を行う

チェック

自然な口調で話される英語になれることも必要

- ・1回だけ聞いて、理解したり応じたりする
- 2回以上聞かせる場合は、工夫が必要である
- ・その都度聞き取りの視点を与える（個別最適な学びの視点も）
- ・聞いたことについて、自分の考えを持たせる発問

〈「ワークシート」例〉

あなたは現在シアトル空港にいて、これから成田空港に戻るところです。今、フライト情報に関するアナウンスが入りました。

- ① アナウンスを聞きましょう。
- ② 先生の質問を聞いて、その答えを下に書きましょう。



ABC AIR Boarding Ticket		Economy	ABC AIR
GATE D 15	DATE 12 SEP	Boarding Time 17:30	FLIGHT AJ 778
SEAT 11 B	FLIGHT AJ 778 Seattle → Narita	Be at the gate 30minutes before the boarding time.	SEA → NRT GATE D15 TIME: 17:30 DATE: 12 SEP SEAT: 11B

Question: What do you have to do?

〈「アナウンス」音声データ〉

https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23meng_onsei.mp3



2. 英語を聞き、どういった情報を聞き取らなくてはならないのかを把握する

Now, you'll listen to a teacher talk about the party. Listen carefully and try to understand what you have to do. You can take notes if you need to.



◀ 英語を聞く（1回目） ▶

Did you get it? What did the teacher tell you to do?



To tell our group members about our group's job.



That's right. Let's check the situation again. You are a leader of Group ...?



Well, I am a leader of Group 2.

Yes. As a leader, you have to tell your group members what they have to do. Can you guess what the keywords are?



The keyword is "Group 2."



O.K. You have to pay attention when you hear "Group 2." Focus on the keyword. Listen again.

チェック

必要な情報を聞き取るために着目すべき語句や表現を予測させる

チェック

T-S インタクションで引き出す・気付かせる

「令和5年度 全国学力・学習状況調査 報告書」（国立教育政策研究所）
【授業アイデア例】とあわせてご活用ください。

山梨県学力把握調査 中学校 英語

実施生徒数 (人)	設問数 (問)	県正答率 (%)	全国正答率 (%)	県-全国正答率 (ポイント)
5,565人	33問	47.5	46.1	1.4

		県正答率 (%)	全国正答率 (%)	県-全国正答率 (ポイント)
領域	聞くこと	57.5	57.4	0.1
	読むこと	50.4	50.7	-0.3
	書くこと	34.3	29.6	4.7
観点	知識・技能	55.9	54.3	1.6
	思考・判断・表現	34.4	33.5	0.9
	主体的に学習に取り組む態度	21.0	17.0	4.0
解答形式	選択式	57.0	57.4	-0.4
	短答式	35.4	30.0	5.4
	記述式	29.2	25.3	3.9

設問別正答率

通し 番号	解答 形式	観点			領域			問題の内容	出題のねらい	県 正 答 率 (%)	全 国 正 答 率 (%)	全 国 と の 差 (ポ イ ン ト)
		知	思	態	聞	読	書					
1	選択	◎			◎			リスニング (内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(命令文)	90.7	93.8	-3.1
2	選択	◎			◎				絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人と動作)	68.6	66.9	1.7
3	選択	◎			◎				絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人物と曜日)	86.0	89.5	-3.5
4	選択	◎			◎		リスニング (対話文の応答)	対話の内容を聞き取り、適切に回答している。(何をしたかとたずねられて)	60.6	54.2	6.4	
5	選択	◎			◎				対話の内容を聞き取り、適切に回答している。(手伝うことはできるかとたずねられて)	66.1	62.6	3.5
6	選択	◎			◎				対話の内容を聞き取り、適切に回答している。(どこで買ったかとたずねられて)	15.1	14.8	0.3
7	選択		◎		◎		リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	日常的な話題について聞き、概要を捉えている。	81.4	85.3	-3.9	
8	選択		◎		◎		リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	日常的な話題について聞き、要点を捉えている。	36.7	39.3	-2.6	
9	記述		◎	◎	◎		リスニング (対話文の応答)	英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを英文で答えている。	12.6	10.0	2.6	
10	選択	◎				◎	語形・語法の知識・ 理解	対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(一般動詞の過去の否定文)	22.3	23.1	-0.8	
11	選択	◎				◎			対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(疑問詞who)	82.2	82.2	0.0

12	選択	◎			◎	語形・語法の知識・理解	対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(代名詞の目的格)	55.0	48.8	6.2
13	選択	◎			◎		対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(一般動詞の過去の疑問文)	36.5	42.6	-6.1
14	選択	◎			◎	語彙の知識・理解	対話文の情報を読み取り、その内容を理解している。	79.9	80.6	-0.7
15	選択	◎			◎		英文の情報を読み取り、その内容を理解している。	71.9	76.8	-4.9
16	選択		◎		◎	さまざまな英文の読み取り	対話文を読み、必要な情報を把握して適切な場所を選んでいる。	48.7	47.2	1.5
17	選択		◎		◎		学校紹介を読み、必要な情報がどの部分にあるかを把握して、適切な箇所を選んでいる。	42.7	42.1	0.6
18	選択	◎			◎		対話を読み、対話の流れとチャシから、必要な情報を把握して適切な語を選んでいる。	69.5	71.1	-1.6
19	選択		◎		◎		対話を読み、対話の流れとチャシから、必要な情報を把握して文脈に応じた内容を判断している。	28.8	30.1	-1.3
20	選択	◎			◎	長文の読み取り	メールを読み、代名詞Itの内容を理解している。	65.9	62.5	3.4
21	選択		◎		◎		メールを読み、その概要を捉えている。	37.5	38.3	-0.8
22	選択	◎			◎		メールを読み、その内容を理解している。	51.6	52.9	-1.3
23	短答		◎◎		◎		メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。	12.8	10.8	2.0
24	短答	◎			◎	単語の並べかえによる英作文	基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(be動詞の否定文)	21.4	17.8	3.6
25	短答	◎			◎		基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(一般動詞の過去の疑問文)	72.2	61.3	10.9
26	記述		◎		◎	場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝えるように書いている。(whatを使って好きなスポーツをたずねる)	48.1	54.2	-6.1
27	記述		◎		◎		対話の流れに合った英文を、相手に伝えるように書いている。(whenを使っていつ行ったかをたずねる)	18.6	14.0	4.6
28	記述	◎			◎	情報に基づいて書く英作文	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書いている。	33.7	27.6	6.1
29	記述	◎			◎		与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のcanを使った肯定文を正確に書いている。	37.2	30.0	7.2
30	記述	◎			◎		与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のcanを使った肯定文を正確に書いている。	32.5	27.5	5.0
31	記述		◎◎		◎	3文以上の英作文	自分の町の有名なものについて、相手に伝えるように書いている。	31.3	27.5	3.8
32	記述		◎◎		◎		自分の町の有名なものについて、その理由や説明する英文を相手に伝えるように書いている。	23.1	17.1	6.0
33	記述		◎◎		◎		自分の町の有名なものについて、まとまった内容で紹介する英文を相手に伝えるように書いている。	25.4	19.4	6.0

【観点について】

(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度

【領域について】

(聞)聞くこと、(読)読むこと、(書)書くこと

成果及び課題が見られる設問は、主に「県正答率」「全国正答率との差」を踏まえて、取り上げています。

【成果が見られる設問】

通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差(ポイント)
18	69.5	71.1	選択	-1.6
問題の内容	さまざまな英文の読み取り			
出題のねらい	対話文を読み、対話の流れとチラシから、必要な情報を把握して適切な語を選んでいる。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差(ポイント)
20	65.9	62.5	選択	3.4
問題の内容	長文の読み取り			
出題のねらい	メールを読み、代名詞Itの内容を理解している。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差(ポイント)
25	72.2	61.3	短答	10.9
問題の内容	単語の並べ替えによる英作文			
出題のねらい	基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(一般動詞の過去の疑問文)			

【課題が見られる設問】

☆次のページに、通し番号27「場面に応じて書くこと」に取り組むための授業例を提示

通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差(ポイント)
9	12.6	10	記述	2.6
問題の内容	リスニング(対話文の応答)			
出題のねらい	英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを英文で答えている。			
授業改善の手立て	言語活動に取り組む際、中間指導において内容面と言語面をバランス良く指導することが大切である。例えば、Small Talkでは、会話が止まってしまった例を取り上げ、会話の続きを全体で考えさせたり、関連する質問が上手にできている例を取り上げたりして、会話を続ける方略や、応答の適切さを指導する。生徒同士の活動だけでは、指導しきれない部分もあるので、T-Sインタラクションを表現力向上の場と捉えて取り組むことも重要である。また、リスニング活動においては、学習者用デジタル教科書等を活用し、個々の生徒の学習進度に合わせて指導することが大切である。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差(ポイント)
23	12.8	10.8	短答	2.0
問題の内容	長文の読み取り			
出題のねらい	メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。			
授業改善の手立て	教科書などで説明文やエッセイ、物語などの文章全体を読む際、時系列に情報を絵や図に置き換えて整理したり、書き手が伝えたいことの大まかな内容を把握したりする活動に取り組む。情報の関係を示す接続詞や代名詞に注目させたり、キーワードを拾い、全体としての内容を数文の英語でまとめたりする活動が考えられる。概要の把握という受容面での英語使用にとどまらない指導が大切である。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差(ポイント)
27	18.6	14.0	記述	4.6
問題の内容	場面に応じて書くこと			
出題のねらい	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(疑問詞を用いた疑問文)			
授業改善の手立て	文法事項の定着や適切な使い分けについては、意味のある文脈の中で言語の働きの気付け、何度も繰り返しその表現に触れさせることが最も重要である。そのうえで、既習の文法事項と新しく学んだ文法事項とを比較し、共通点や相違点を考える活動や、意味のある文脈を設定し、適切な表現を選択して書く活動などが考えられる。また、学習者用デジタル教科書等を活用し、適切な表現を探し出すように指導することも考えられる。			

こんな姿をめざしたい!!



目的・場面・状況から文の形式や時制を的確に判断し、正確に書くことができる生徒

課題の見られる設問

10 (2)

場面に応じて質問をする。前後の対話の流れに合った英文を書く問題。

分析と課題

- 前後の文脈から、文の形式や時制を的確に捉えることができていない。
- 前後の文脈から内容を理解しているが、書きたい内容を表現する英語が身に付いていない。
- 疑問文を正確に書くことは経年的な課題である。



言語活動を通して

日々の学習における改善・充実

教師⇔生徒⇔ALT のやり取りの中で、文の形式や時制に気付く

コミュニケーションを行う目的・場面・状況等を把握し、学習の見通しをもつ

意味のある文脈の中で、言語の働きを理解し、表現を使い分ける

話したことを書いて確認したり、既習事項を整理したりして、正確性を確かめる

学んだことを他の状況でも活用する

What **did you do** this summer holiday, Alex sensei?

I **went to** Lake Kawaguchi and **enjoyed** the great view of Mt. Fuji. I **took** a lot of pictures.

How about you?

Go to the museum with my father.

I **went to** the art museum. They have many beautiful paintings.

Oh, you **went to** the museum with your father. I **visited** the art museum next week. What kind of museum did you go to?

That's nice. There are many good places I have never visited in Yamanashi. I want to know more and visit there.

Where do you recommend me to go in Yamanashi?

Alex 先生の好みに合わせたいな

What do you **like to do**?

What is your favorite thing?

What do you **want to see**?

すでに予定はあるかな? これからのことを聞くから...

Do you have any plans for the next holiday?

When **will** you be free?

もう行ったことがあるかも...過去や経験を聞いておこう

Where **did** you go in Yamanashi?

Have you **ever** been to Kiyosato?

聞きたいことによって、使う動詞や助動詞、時制が変わったね。具体的には...

時制についてまとめておこう

疑問文が使えると話題が広がるなあ

授業改善の POINT

意味のある文脈、言語の働きを意識した使用場面を設定しよう！
既習事項を整理し、他の状況でも活用できる場面を仕組もう！